

研修会・シンポジウム・講演会のご案内

WEB配信
12/11~27
(金)(日)

肝炎医療コーディネーター研修会
●申込〆切 11月13日(金)

肝炎医療コーディネーターは、肝炎の患者さんが安心して検査や治療を受けたり、日常生活を送ることができるように、検査、治療方法、服薬、治療費の助成制度など肝炎に関する幅広い知識とスキルを持ち、医療機関・地域・職域において活動しています。自身のおかれた立場・部署に応じて、職種に応じた専門知識や技能を生かし、患者・家族への適切なアドバイスや、各種専門職や相談窓口への橋渡の役割を期待しています。

■肝炎医療コーディネーター養成研修会2020 先着：150名
佐賀県の肝炎患者の支援等に携わる医療機関の看護師、市町などの保健師、民間企業の健康管理士など、肝炎や肝疾患対策に興味のある方ならどなたでも参加できます。

■肝炎医療コーディネーター ジュニア養成研修会2020 先着：50名
2019年から開始となった、医療系学生(医学生、看護学生、歯科学生など)が対象の研修です。将来の医療活動において肝炎対策を推進できる人材を育成しています。

■肝炎医療コーディネータースキルアップ研修会 先着：100名
対象者は肝炎医療コーディネーター養成研修会を修了した方です。最新知識の更新と栄養・アルコール性肝炎の指導に役立つプログラムとなっています。

●いずれも参加料は無料。●詳細、申し込みは裏面ちらしをご覧ください。
●研修会詳細については後日、テキスト送付とともに事務局からお知らせします。

只今配信中

治療と仕事の両立支援シンポジウム

下記の基調講演をポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」で配信中です。

厚生労働省では「治療と仕事の両立支援シンポジウム」を平成29年度から集合形式で開催されてきたところですが、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン形式により開催されています。両立支援を行うにあたっての対応・配慮などの参考となる基調講演です。参加は無料。いくつでもご覧になれます。

治療と仕事の両立に向けた職場づくり

(基調講演)

- 治療と仕事の両立支援 ～健康経営の視点から～
- 在宅勤務と両立支援の経済学
- 両立支援に向けた職場づくり ～社会保険労務士の立場から～
- 治療と仕事の両立支援に向けた職場づくりのためにできること
- がんサバイバーの実体験から治療と仕事の両立支援を考える



【10/28(水) 15:00~16:30 中小企業向けシンポジウム】

- 『自社の強みを生かした両立支援の取組』

【11/5(木) 15:00~16:30 大企業向けシンポジウム】

- 『治療と仕事の両立支援のための環境整備とその活用』

※ 詳細は裏面のちらしをご覧ください。

●シンポジウム参加のお申し込みはこちら⇒ [治療 両立ナビ 検索](#)

お問い合わせ先 「治療と職業生活の両立支援広報事業」事務局

✉ mail@chiryoutoshigoto.org

12/19(土)

令和2年度 量子医療推進機構講演会

(一財)量子医療推進機構は、小児がんや希少がんなどの新しい診断法や治療法の開発を目指して2019年10月に設立されました。今年2月2日に開催された創立記念講演「切らずに“がん”を治す—新しい医療を目指して」には、新しい治療法への関心と期待から、県内外から約300人が参加されました。今回の講演会でも最新の診断・治療法をご紹介します。ぜひご参加ください。

(仮称)『先端AI医療、驚きの量子の世界』～量子科学はおもしろい～

- 日時：令和2年12月19日(土) 13:30~16:00 ※開場 13:00
- 会場：サンメッセ鳥栖 大ホール(鳥栖市本鳥栖町1819) ☎0942-84-2121 ※オンライン聴講も可能(予定)
- 講演1：『がん治療法、あなたの選択のために ～AI医療がつくる未来～』
- 講演2：『味と匂いの不思議』
- 対象：一般の方及び関連する医療関係者、研究者等

●聴講料は無料。講演会の詳細、申し込み方法等は次号でお知らせします。

連載!! 「がんを防ぐための新12か条について」シリーズ
今月号は『11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を』です!

がんを防ぐための新12か条

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1条 たばこは吸わない | 7条 適度に運動 |
| 2条 他人のたばこの煙を避ける | 8条 適切な体重維持 |
| 3条 お酒はほどほどに | 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療 |
| 4条 バランスのとれた食生活を | 10条 定期的ながん検診を |
| 5条 塩辛い食品は控えめに | 11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を |
| 6条 野菜や果物は不足にならないように | 12条 正しいがん情報でがんを知ることから |

出典：公益財団法人 がん研究振興財団「がんを防ぐための新12か条について」

がんによって、さまざまな症状が現れます。

- 胃がん……胃の痛みや不快感、消化不良、食欲不振、吐き気、食習慣の変化など。
- 肺がん……治りにくい咳や血の混じった痰、息切れ、声のかれ、喘鳴(ぜんめい：息をするときにゼーゼー音がする)など。
- 乳がん……硬いしこりや乳房の皮膚の異常、血の混じった乳頭分泌液など。
- 子宮がん……月経時以外や性交時の出血、ふだんと違うおりものが増える、月経異常など。
- 大腸がん……血便や排便異常(下痢と便秘を繰り返す)、便が細い、便が残る感じがする、おなかが張る、腹痛、貧血、原因不明の体重減少など。
- 肝がん……腹部のしこりや圧迫感、痛み、上腹部の不快感、黄疸(おうだん：白目や皮膚が黄色くなること)など。

体からの危険信号を放置しないことが大切です。やせる、顔色が悪い、貧血がある、下血がある、咳が続く、食欲がない、などの症状に気がいたら、早めに医療機関を受診しましょう。がんや、それにつながる重大な病気が潜んでいる場合があります。身体の異常に気づいたら、すぐに受診してください。



出典：全国健康保険協会東京支部 健康サポート

佐賀県がん検診向上サポーター企業を紹介します

今回は、ゴルファーに定評のある『フジカントリークラブ』をご紹介します。経理課長の西ノ首豊弘さんのお話です。

「緑と清流と温泉の町、佐賀市富士町にあるゴルフ場です。天山山系、脊振山系を望む雄大な景色、豊かな自然の中で楽しむ健康的なスポーツであるゴルフを、多くのお客様に楽しんで頂く為にも、従業員の健康を一番に考え、従業員全員の毎年の健康診断や、がん検診の受診促進、一人一人の生活環境に応じ勤務体制も考慮しています。健康診断がきっかけで、がんを早期に発見できた従業員もあり、今も元気に働いています。これからも従業員全員が健康管理を一番に考え、元気な明るい笑顔でお客様をお迎えしていきたいと思っております。」

〒840-0512 佐賀県佐賀市富士町上熊川691
TEL: 0952-64-2236 FAX: 0952-64-2014
<https://sagafujicc.com/>

富士観光開発株式会社



『い肝ば い肝!』

田中留奈 著
NPO法人クレブスサポート発行

- なぜ佐賀県に肝がんが多いのか? どうしたら減らせるのか? 肝がん死亡率ワーストワン脱却までの取り組みの全貌を伝える一冊!
- 官学民が手を携え、予防からフォローアップまでの「佐賀方式」を確立した軌跡などを赤裸々に綴った本です。ぜひ一度手にとってご覧ください。

お問い合わせ : 佐賀新聞プランニング出版
☎ 0952-28-2152 (土日祝を除く9:30~17:30)



あとながき

先月から、女性のがん啓発リーフレット『Sagan Beauty Book』を抱え、県内の美容室を訪問しています。「あらっ! これって何かしら?」と何気なく手に取ったリーフレットが、がん検診を受けるきっかけになれば! そんな高まる可能性を胸に秘めて訪問しています。私はがん体験者です。だから、がん検診の重要性は身をもって実感しています。「まずはがん検診!!」一人でも多くの方が、がん検診を受けられることを心から願っています。

《さがんだより新聞の問合せ先》

佐賀県健康増進課 がん撲滅特別対策室 担当 小瀬
TEL:0952-25-7491 FAX:0952-25-7268



肝炎医療コーディネーターになって
あなたのスキルを
地域の方々の笑顔につなげませんか？

肝炎医療 コーディネーター 養成研修会 2020

先着
150名

参加料
無料



とき 12/11~27
(金) (日)

開催方法 WEB配信

約6時間(上記期間のオンデマンド配信)

申込条件
・今回登録された連絡先は佐賀県が保有し、今後研修会などの通知等に利用されます。
・必ず、個人の電話番号、メールアドレスを登録ください(施設のもの不可)。
・施設が変わっても資格は有効ですので、個人所有の連絡先登録にご協力ください。
・佐賀県からのメールがとどくように@pref.saga.lg.jpのドメイン指定を行ってください。

申込・詳細は **佐賀肝研修会**

問い合わせ先 | 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター TEL 0952-34-3010

主催 | 佐賀県健康増進課がん撲滅特別対策室 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター

「肝炎医療コーディネーター」とは？
肝炎の患者さんが安心して検査や治療を受けたり、日常生活を送ることができるように、検査、治療方法、服薬、治療費の助成制度など肝炎に関する幅広い知識とスキルを持ち、地域で活動しています。
昨年までに、医療関係者(看護部・薬剤師・医療事務・保健師 など)や、テレビ局アナウンサーなど1370名のコーディネーターが誕生しました。



「肝炎医療コーディネーター」とは？

肝炎の患者さんが安心して検査や治療を受けたり、日常生活を送ることができるように、検査、治療方法、服薬、治療費の助成制度など肝炎に関する幅広い知識とスキルを持ち、地域で活動しています。
昨年までに、医療関係者(看護部・薬剤師・医療事務・保健師 など)や、テレビ局アナウンサーなど1370名のコーディネーターが誕生しました。



©2014 さが肝.net

「肝炎医療コーディネータージュニア」とは？

医療系学生(医学生、看護学生、歯科学生など)を対象としています。将来の医療活動において肝炎対策を推進できる人材を育成しています。

とき 12/11~27
(金) (日)

開催方法 WEB配信

約6時間(上記期間のオンデマンド配信)

申込条件
・今回登録された連絡先は佐賀県が保有し、今後研修会などの通知等に利用されます。
・必ず、個人の電話番号、メールアドレスを登録ください(施設のもの不可)。
・施設が変わっても資格は有効ですので、個人所有の連絡先登録にご協力ください。
・佐賀県からのメールがとどくように@pref.saga.lg.jpのドメイン指定を行ってください。

申込・詳細は **佐賀肝研修会**

問い合わせ先 | 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター TEL 0952-34-3010

主催 | 佐賀県健康増進課がん撲滅特別対策室 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター

肝炎医療 コーディネーター 養成研修会 2020 ジュニア

先着
50名

参加料
無料

※事前登録制
11月13日(金)まで
申込は以下のQRコードから！

申込方法



令和2年度 第1回 肝炎医療コーディネーター スキルアップ研修会

日々の肝炎医療コーディネーターとしての活動で悩んだり、何をしてもかわからず、困ったりしていませんか？
今回は皆様に最新知識の更新と、栄養・アルコール性肝炎の指導に役立つプログラムをご用意しました。
日頃の活動の悩みを解決しませんか？
※今年度の養成研修会と同じ内容になります。詳しい内容はプログラムをご覧ください。



©2014 さが肝.net

肝炎医療コーディネーターとしての
スキルアップが、
地域の方々の笑顔につながる

先着
100名

参加料
無料

とき 12/11~27
(金) (日)

開催方法 WEB配信

約6時間(上記期間のオンデマンド配信)

申込条件
・今回登録された連絡先は佐賀県が保有し、今後研修会などの通知等に利用されます。
・必ず、個人の電話番号、メールアドレスを登録ください(施設のもの不可)。
・施設が変わっても資格は有効ですので、個人所有の連絡先登録にご協力ください。
・佐賀県からのメールがとどくように@pref.saga.lg.jpのドメイン指定を行ってください。

申込・詳細は **佐賀肝研修会**

問い合わせ先 | 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター TEL 0952-34-3010

主催 | 佐賀県健康増進課がん撲滅特別対策室 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター

【特別企画】 Kantomo(資料集)の
使い方・活用方法を紹介します！

参加の方には、すぐに使える
最新版の資料&オリジナルグッズ
をプレゼント！！

※事前登録制 11月13日(金)まで
申込は以下のQRコードから！

申込方法



令和2年度 治療と仕事の両立支援シンポジウム 治療と仕事の 両立に向けた職場づくり

参加
無料

10月12日(月)より
配信

基調講演

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」で配信しています。
パネルディスカッションの前に、ご覧ください(いくつでもご覧いただけます)。

- 治療と仕事の両立支援 ~健康経営の視点から~ 株式会社フジナ健康社会研究所 代表取締役 CEO 浅野 健一郎氏
- 在宅勤務と両立支援の経済学 大塚大学経済学研究所 教授 大竹 文雄氏
- 両立支援に向けた職場づくり ~社会保障労務士の立場から~ 日本年金機構 労務士 近藤 明美氏
- 治療と仕事の両立支援に向けた職場づくりのためにできること 日本年金機構 労務士 宮本 俊明氏
- がんサバイバーの実体験から治療と仕事の両立支援を考える サッポロビール株式会社 人事部 村本 高史氏

パネルディスカッション

企業経営者、産業医、医療機関関係者による事例発表・ディスカッションをライブで配信します。

中小企業向けシンポジウム

自社の強みを活かした
両立支援の取組

2020年10月28日(水)
15:00~16:30

- パネリスト 藤沢タクワン株式会社 代表取締役社長 根岸 茂登美氏
産業医科大学 准教授 立石 清一郎氏
日本医療社会福祉協会 会長 早坂 由美子氏
- コーディネーター キャンサーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 桜井 なおみ氏

大企業向けシンポジウム

治療と仕事の両立支援のための
環境整備とその活用

2020年11月5日(木)
15:00~16:30

- パネリスト カビエ株式会社 取締役執行役員 人事総務部長 武田 雅子氏
日本郵政株式会社 東日本郵政所 総務部長 宮本 俊明氏
協が健康センター 代表取締役 坂本 はと恵氏
- コーディネーター 株式会社フジナ健康社会研究所 代表取締役 CEO 浅野 健一郎氏

※プログラムと時間は予定であり、変更になる場合があります。



主催:厚生労働省 後援:日本経済団体連合会、日本商工会議所、独立行政法人労働者健康安全機構、日本経済新聞社

シンポジウム参加のお申込はこちらまで

ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」

お問い合わせ | 治療と職業生活の両立支援広報事業 | 事務局 | mail@chiryoutoshigoto.org

